

第12号

2007年11月

発行日：2007年11月10日

編集者：塚田 香織



## トピックス

### 第三者保証人不要融資

### ちょっと体にいい話

#### ☆朝ごはんのススメ☆

皆様は、朝ごはんを食べられますか？子ども達の教育現場でも、「早寝・早起き・朝ごはん」運動が展開されています。朝は何かと忙しく、ゆっくり食べる時間を取るのには、難しいかもしれませんが、朝しっかりごはんを食べることで、さまざまなよい効用があるといわれています。

#### 【効用】

##### 1. 仕事の能率が上がる！

脳はブドウ糖をエネルギー源としていますが、睡眠中は脳にブドウ糖が補給されないため、朝ごはんでは炭水化物（糖質）を摂って、脳を目覚めさせましょう。

##### 2. 生活習慣病を予防！

規則正しく食べることで、肥満や生活習慣病を予防します。食事の間隔があくと、「次はいつ食べ物が入るかわからないので貯めておこう…」と、体に蓄えようとしてしまいます。そして、食べたものをすべて吸収しようとし、太りやすい体質になりやすいのです。ダイエットのために、食事の量を減らすなら、夜減らして朝に食べた方が痩せやすくなります。

#### 朝食を食べる工夫

たとえば、「夜更かしをしない」、「夕食や夜食は軽めに」、「朝早めに起きて少し体を動かす」など…

時間がないうちは、牛乳や野菜ジュースだけ、バナナだけでもよいようです。

朝ごはんも含め、一日の始まりである朝の時間を、気持ちよく迎えたいですね。

(塚田 香織)

## 紅葉が美しい季節になりました

だんだんと秋が深まってまいりました。紅葉の見頃もそろそろですね。11月に入って、朝晩の空気の冷たさが増してきました。外出先から帰ると、家の中の暖かさにほっとするこの頃です。

今年も残すところ僅かとなりました。皆様、気温の変化にお気をつけてお過ごし下さい。

## 国民生活金融公庫の第三者保証人不要融資制度

国民生活金融公庫によりますと、「第三者保証人を不要とする融資制度」の実績数・融資額が大きく伸びているそうです。また、この制度については経済産業省より来年4月からの実施を目指して融資限度額を上げるとの方針が発表されました。今回は最近新聞などで取り上げられることが多い国民生活金融公庫の「第三者保証人と不要とする融資制度」についてご説明します。

#### 【第三者保証人を不要とする融資制度とは】

経営者やご家族の保証により、第三者の保証や担保などの提供を不要とする制度です。

##### ◆融資限度額

現在2,000万円以内

(経済産業省の発表によると将来的に4,800万円以内に引き上げられる予定)

##### ◆対象者の条件

税務申告を2期以上行っていること

所得税等を完納していること

##### ◆利率

基準金利※+0.65%

※基準金利：融資期間7年以内の場合で2.5%（19年10月11日発表時点）

##### ◆連帯保証人※

法人・・・代表者のほか必要に応じてその家族、社内の役員など

個人事業・・・家族など

※第三者の保証人は不要ですが、上記範囲の保証人は必要です。

国民生活金融公庫では、今後ますますこの融資制度の需要が高まると予想しています。

ただし、融資額については限度額まで融資されるというわけではありません。発表によると平成19年度4月から9月までの融資実績は件数46,521に対し、融資額は2,931億円となっております。つまり、平均すると1件あたりの融資額は約630万円ということです。将来的に融資額が上げられるといっても、実際の融資額と一致する訳ではありません。また審査によっては融資が受けられないこともありますのでご留意ください。

国民生活金融公庫では上記以外にも多くの融資制度があります。また、一定条件を満たせば無担保・無保証人で融資が受けられる制度もあります。詳しくは国民生活金融公庫の窓口でご相談ください。  
(小林 匠)

# FiNet

